

神経内科に通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

【研究課題名】 神経変性疾患における注意機能障害の検討

【研究機関】 北海道大学病院神経内科

【研究責任者】 矢部 一郎 （神経内科・准教授）

【研究の目的】 神経変性疾患における注意機能障害の有無について検討するため。

【研究の方法】

●対象となる患者さん

2010年1月1日～2011年9月30日までの間に当科に通院又は入院された筋萎縮性側索硬化症を含む前頭側頭葉変性症およびアルツハイマー病の方
(ただし、対象期間を2011年11月30日までに延長する可能性があります)

●利用するカルテ情報

診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果（各種認知検査結果）

【個人情報の取り扱い】

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

【問い合わせ先】

北海道札幌市北14条西5丁目

北海道大学病院神経内科 担当医師 矢部一郎

電話 011-716-1161(病院代表)、もしくは011-706-6028(北大神経内科)

FAX 011-700-5356(北大神経内科)